

事故防止 57号
2021年6月25日

各都道府県知事
各保健所設置市長 殿
各特別区長

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業

2020年年報および第65回報告書の送付について

平素より当機構の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

当機構においては、医療事故防止事業部において、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 2020年年報および第65回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますようお願い申し上げます。

本年報および本報告書は、公表後、当機構のホームページにも掲載しております (<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本年報及び本報告書は6月28日(月)に公表の予定となっており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはくれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



医療事故情報収集等事業 第65回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2021年1月～3月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2021年			合計
	1月	2月	3月	
報告義務対象医療機関による報告件数	303	320	474	1,097
参加登録申請医療機関による報告件数	66	31	31	128
報告義務対象医療機関数	273	273	273	—
参加登録申請医療機関数	836	837	840	—

（第65回報告書 16頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2021年1月～3月	
	件数	%
薬剤	96	8.8
輸血	1	0.1
治療・処置	375	34.2
医療機器等	32	2.9
ドレーン・チューブ	76	6.9
検査	75	6.8
療養上の世話	337	30.7
その他	105	9.6
合計	1,097	100.0

（第65報告書 17頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 1,283（事例情報報告参加医療機関数 668施設を含む）

2) 報告件数（第65回報告書 20頁参照）

①発生件数情報報告件数：227,998件

②事例情報報告件数：8,240件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- | | |
|---|------------|
| (1) 研修医に関連した事例 | 【24～44頁参照】 |
| (2) サイレース静注とセレネース注を取り違えて投与した事例 | 【45～55頁参照】 |
| (3) メイロン静注7%/8.4%250mL製剤を誤って処方した事例 | 【56～65頁参照】 |
| (4) 発声機能付き気管切開チューブ・スピーチバルブの取り扱いや管理に関連した事例 | 【66～77頁参照】 |

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| (1) 注射器に準備された薬剤の取り違い（医療安全情報No.15） | 【83～97頁参照】 |
| (2) 病理に関連した事例（第24回報告書）—他の病理検体の混入— | 【98～102頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<https://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。